

平成24年度 市のお金は以下の事業などに使いました。

- ①ごみ減量化と地球温暖化防止プロジェクト事業**
 - 家庭用太陽光発電設備設置補助事業……1,614万円
- ②世界遺産を目指した時空の輝きプロジェクト**
 - 世界遺産登録活動推進事業……568万円
- ③元気が出る地域活力創生プロジェクト事業**
 - 農林漁業体験民宿施設等整備事業……2,098万円
- ④強い農業・水産業プロジェクト事業**
 - 漁港建設事業……2億8,107万円
 - 新規就農総合支援事業……3,315万円
 - 圃場整備事業（県営）……1,875万円
- ⑤ひまわりプラン推進プロジェクト事業**
 - 予防接種事業……1億1,988万円
 - 福祉タクシー利用券交付事業……4,721万円
- ⑥まちを支える人づくりと学校環境整備プロジェクト事業**
 - 特別支援教育推進事業……2,389万円
 - 子どもの悩み相談事業……1,139万円
 - 子ども支援員配置事業……935万円
- ⑦市民を守るプロジェクト事業**
 - 小学校施設耐震補強事業……5億6,107万円
 - 防災行政無線整備事業……2億3,542万円
- ⑧人・水・自然と調和したまちづくりプロジェクト事業**
 - 農地・水・環境保全向上対策事業……973万円
- ⑨交通体系整備プロジェクト事業**
 - 口之津みなとまちづくり事業……708万円
- ⑩地域力向上プロジェクト事業**
 - 協働のまちづくり自治会活動支援事業……5,418万円

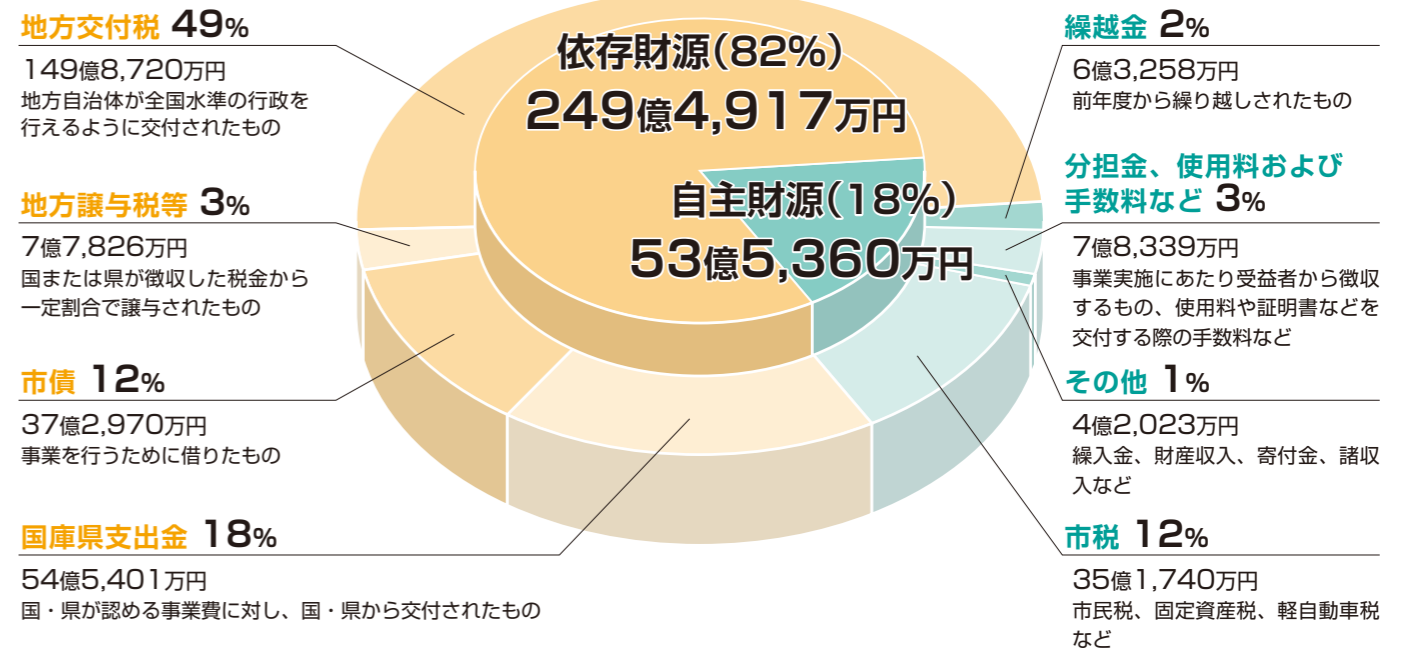
※主な事業の一部を掲載しています。

平成24年度 決算の状況

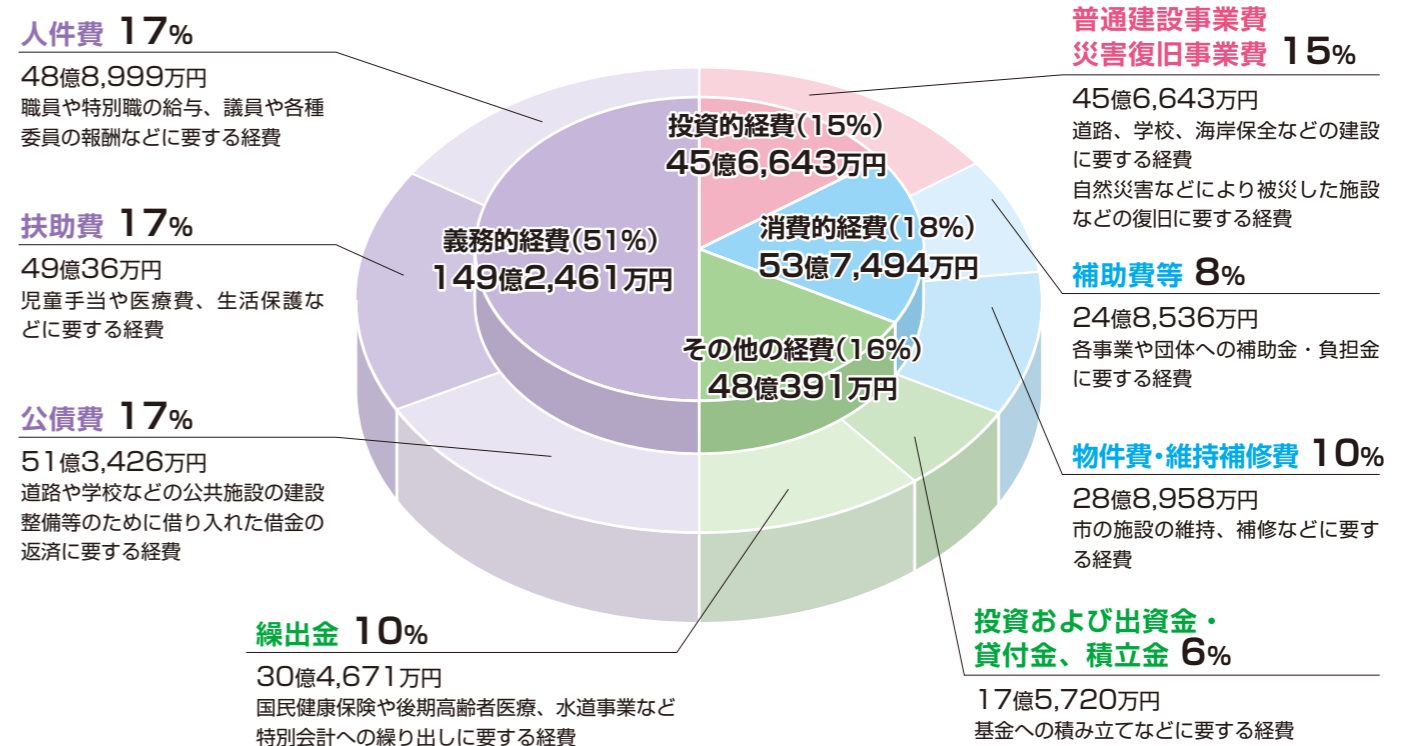
図 財政課 ☎050(3381)5121

平成24年4月1日から平成25年3月31日までの1年間の歳入、歳出の状況をお知らせします。
皆さんからの税金や国・県からの補助金などは、南島原市の生活環境をより良くするためにさまざまな形で使われています。

歳入総額 303億277万円



歳出総額 296億6,989万円



歳入歳出差引額 6億3,288万円

※この内、繰越事業の財源2億5,237万円を除いた額3億8,051万円が翌年度繰越額となります。

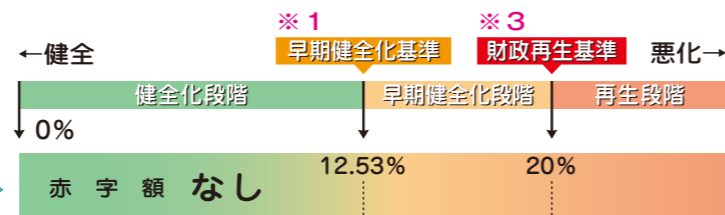
チェック!! 健全化判断比率などの状況 (平成24年度決算)

財政悪化がすすむ県や市町村の財政破たん（倒産）を未然に防ぐため、財政健全化法において、毎年度決算の際に財政の早期健全化や再生の必要性を判断するために、財政状況を客観的に表し、監査委員の審査を受け議会に報告し、公表しています。
南島原市の数値は、昨年と同様、いずれも国の定める基準を下回っており、健全な財政運営がなされていることを示していますが、各比率が悪化して国の基準を超えないよう、これからも「行政改革大綱」や「集中改革プラン」に基づき、行財政改革を推進していきます。

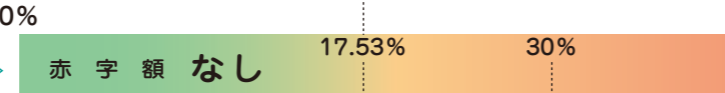
■ 南島原市の健全化判断比率

健全化判断比率には、次の4つの指標があります。

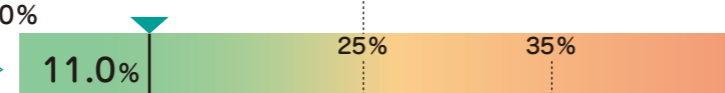
実質赤字比率
一般会計等の実質的な赤字額が、標準的な収入に対してどれくらいの割合になるかを示します。



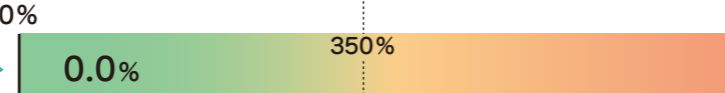
連結実質赤字比率
全会計の実質的な赤字額が、標準的な収入に対してどれくらいの割合になるかを示します。



実質公債費比率
南島原市の実質的な借入金の返済額が、標準的な収入に対してどれくらいの割合になるかを示します。



将来負担比率
南島原市が抱える実質的な負債の残高が、標準的な収入に対してどれくらいの割合になるかを示します。



■ 資金不足比率

各公営企業の資金不足額が、事業の規模に対してどれくらいの割合になるかを示します。



※1「早期健全化基準」、※2「経営健全化基準」とは…国が示す基準で、これを超過してしまうと議会の議決を経て財政健全化計画を定め、財政の健全化に向けて計画的に取り組まなければなりません。
※3「財政再生基準」とは…国が示す基準で、これを超過してしまうと議会の議決を経て財政再生計画を定めるとともに、国（総務大臣）が認めない事業はできなくなってしまうなど、国の指導のもとで財政再生を行うことになります。